

暖房器具の安全な

取扱いについて

本格的な冬の到来に備え、暖房器具のお手入れは万全でしょうか。
 近頃、便利で安全性の高い暖房器具が増えています。それでも毎年暖房器具が原因の火災が発生しています。
 日頃の取扱いで「慣れ」や「油断」から、火災が発生するケースが多いようです。
 これから日ごとに気温が下がり、暖房器具の使用頻度が高くなりますが、火を取り扱っている間は常に火災が起きる可能性があります。忘れずにしましょう。

★ストーブ火災防止対策★

- ストーブの近くに、燃えやすいものを置かない。
- カーテンなどの近くに置かない。
- ストーブのそばで遊ばない。
- 石油ストーブに灯油以外のものを給油しない。
- 給油中は必ず火を消す。
- 火をつけたまま動かさない。
- 外出や寝るときは必ず火を消す。

ストーブをつける前に燃えやすい物がそばにないかの確認を！



ストーブを使い始める前には点検を！



カメラレポート



◀ 規律訓練

危険物施設への立入検査▶



◀ 救急の心肺蘇生法



黒田病院避難消火訓練



消防団体力錬成大会

10月18日から22日まで松山工業高校の5名の生徒が松前消防署で職業体験学習を行いました。規律訓練をはじめ、危険物施設への立入検査や救急の心肺蘇生法など学びました。